



## 第4章

### 文化遺産に関する既存の調査

---

# 第4章 文化遺産に関する既存の調査

## 第1節 既存の調査の概要

### 1 埼玉県の調査

昭和40年代以降、各分野にわたる文化遺産の悉皆調査(全数調査)などの基礎的な調査が、国又は県、もしくは市町村独自のものとして実施されてきました。県及び市町村の指定等文化財の多くは、これらの調査成果に基づき価値づけられたものとなっています。また、市域における埋蔵文化財の発掘調査については、専門職員の入庁前や、国・県事業に伴うものについては県によって実施されています。

県が実施した市域の文化遺産の把握に関わる調査の主なものは、次のとおり整理できます。

種類	書名(発行年)	
有形文化財	建造物	埼玉県の民家(1972)、埼玉県明治建造物緊急調査報告書(1979)、埼玉の近世社寺建築(1984)、埼玉県大正建造物緊急調査報告書(1985)、埼玉県の近代化遺産(1996)、埼玉県の近代和風建築(2017)
	彫刻	美術工芸品(彫刻)所在緊急調査報告書Ⅰ(1985)
	古文書	土生津家文書目録(1975)、平川家・中島家・小林家文書目録(1975)、諸家文書目録Ⅱ(1980)、諸家文書目録Ⅲ(1985)、田中(恭)家・根岸(浩)家・山口家文書目録(1987)、田口(栄)家・中川家文書目録(1988)、藤城家・小島(栄)家・増田家文書目録(1991)、森泉家文書目録(2002)、銚子口区有文書・飯野家文書目録(2005)、諸家文書目録Ⅷ(2015)
	考古資料	埼玉県板石塔婆調査報告書(1981)
	歴史資料	埼玉県中世石造遺物調査報告書(1998)
民俗文化財	有形の民俗文化財	唐臼(1984)、曲物(1985)、剝物(1986)、埼玉のかわら(1986)、埼玉の桐細工(1987)、押絵羽子板(1993)、埼玉の竹細工(1995)、
	無形の民俗文化財	埼玉の獅子舞(1970)、埼玉の万作(1978)、埼玉の神楽(1980)、埼玉の地芝居(1981)、獅子舞の分布と伝承(1982)、埼玉の鍛冶(1985)、埼玉県の諸職(1988)、さいたまの職人(1991)、埼玉県の民俗芸能(1992)、埼玉のオビシヤ行事(1994)、埼玉の祭り囃子Ⅵ北埼玉・南埼玉・北葛飾郡地方編(1996)、埼玉の草屋根葺き(1997)、埼玉の祭り・行事(1997)、埼玉の和菓子(1999)、埼玉の船大工(2005)、埼玉の夏祭り調査概報Ⅰ北足立・北埼玉・南埼玉・北葛飾(2013)
記念物	遺跡	埼玉の城館跡(1987)、埼玉の中世城館跡(1988)、埼玉の中世寺院跡(1992)
	名勝地	日光道中(1985)
	動物・植物・地質鉱物	天然記念物緊急調査報告(1976)、県指定天然記念物<植物>緊急現状調査報告書(1999)、天然記念物緊急調査(地質鉱物)報告書(2001)
埋蔵文化財	(資料編に掲載)	

4-1 埼玉県の調査の成果一覧

### 2 春日部市の調査

#### (1) 旧春日部市の調査

旧春日部市の市史編さん事業は、昭和49年度(1974年度)から平成9年度(1997年度)まで行われ、資料編11冊、通史編2冊、別冊1冊、図録1冊を刊行しました。市史編さん事業に伴い文化遺産の把握調査が行われたほか、例えば建造物については、住宅の悉皆調査や詳細調査を実施しています。また、埋蔵文化財の発掘調査は、昭和52年度(1977年度)から平成17年度(2005年度)にかけて、県機関が実施した地点を除き85地点で実施しています。そして、平成2年(1990年)に開館した郷土資料館は、市域の文化遺産の収集・保

存・調査・研究に関わるセンター機能を有しており、文化遺産の把握の一翼を担ってきました。

旧市が実施した文化遺産の把握に関わる調査の主なものは、次のとおり整理できます。

種 類		書 名(発行年)
全般		文化財調査の記録 第1集(1969)、文化財調査の記録 第2集(1971)、文化財調査の記録 第3集(1977)、春日部市の文化財(1979)、市史第6巻 通史編Ⅰ(1994)、市史第6巻 通史編Ⅱ(1995)、市史普及版 図録春日部の歴史(1998)、
有形文化財	古文書	春日部市諸家所蔵文書目録1(1976)、春日部市諸家所蔵文書目録2(1981)、市史第2巻 古代・中世史料編(1989)、市史第3巻 近世史料編Ⅰ(1978)、市史第3巻 近世史料編Ⅱ(1980)、市史第3巻 近世史料編Ⅲノ一(1982)、市史第3巻 近世史料編Ⅲノ二(1982)、市史第3巻 近世史料編Ⅳ(1987)、市史第3巻 近世史料編Ⅴ(1990)、郷土資料館目録 第1集(1996)、郷土資料館目録 第2集(1997)、郷土資料館目録 第3集(1998)、郷土資料館目録 第4集(1999)、郷土資料館目録 第5集(2000)、諸家文書目録1(2003)
	考古資料	春日部の板碑(1978)、市史第1巻 考古資料編(1988)
	歴史資料	春日部の庚申塔(1976)、市史別冊 千住馬車鉄道(1984)、市史第4巻 近現代資料編Ⅰ(1991)、市史第4巻 近現代資料編Ⅱ(1992)、新聞資料(2001)、旧町村役場文書目録(2002)、春日部市の神社 上巻(2002)、春日部市の神社 下巻(2003)
民俗文化財		内牧の年中行事(1988)、市史第5巻 民俗編(1993)
記念物	動物・植物・地質鉱物	春日部の自然(1992)
埋蔵文化財		(資料編に掲載)
その他の遺産		館報 創刊号(1993)、館報 第2号(1994)、館報 第3号(1995)、春日部市昔むかし(1995)、館報 第4号(1996)、館報 第5号(1997)、館報 第6号(1998)、館報 第7号(1999)

4-2 旧春日部市の調査の成果一覧



4-3 建造物調査



4-4 埋蔵文化財発掘調査

## (2) 旧庄和町の調査

旧庄和町の町史編さん事業は、昭和42年度(1967年度)から昭和51年度(1976年度)、平成10年度(1998年度)から平成17年度(2005年度)まで行われたほか、市町合併後の平成18年度(2006年度)から平成24年度(2012年度)まで庄和地域の編さん事業として新市に引き継がれ、資料編17冊、通史編2冊、図録2冊を刊行し、事業に伴い各種文化遺産の把握が行われました。また、埋蔵文化財の発掘調査は、昭和36年度(1961年度)から平成17年度(2005年度)にかけて、県機関が実施した地点を除き85地点で実施しています。

旧町が実施した文化遺産の把握に関わる調査の主なものは、次のとおり整理できます。

種 類	書 名(発行年)
全般	江戸川の改修と宝珠花の移転(1971)、庄和史談(1975)、庄和町之百年(1975)、庄和地域 原始・古代・中世・近世(2012)、庄和地域 近代・現代(2013)

種 類		書 名(発行年)
有形文化財	古文書	庄和町庄内古川史料集(1974)、天明之御用留(1975)、芝田家文書 長久記(1976)、小流寺縁起(1990)、旧永沼村文書(1990)、中世・近世資料(2008)
有形文化財	考古資料	庄和町の板碑(1976)、原始・古代資料-考古-(2007)
	歴史資料	埼玉県庄和町の石造物-北部地区の調査-(1991)、庄和町金石文集(1972)、庄和町神社寺院(1973)、新聞資料-戦後編-(2000)、絵馬・扁額(2002)、石造物 I -南桜井地区の調査-(2004)、近代・現代資料(2009)、石造物 II -川辺・富多・宝珠花・桜井地区の調査-(2010)
民俗文化財		埼玉県の大凧揚げ習俗-庄和町西宝珠花の大凧揚げ-(1993)、埼玉県の大凧揚げ習俗写真・資料集-庄和町西宝珠花の大凧揚げ-(1994)、民俗 I -諸職-(2003)、民俗 II -まつりと儀礼-(2005)、民俗 III -日々の暮らしと仕事-(2006)
記念物	動物・植物・地質鉱物	庄和町の自然史(2001)、庄和町の自然史 II (2002)
埋蔵文化財		(資料編に掲載)

4-5 旧庄和町の調査の成果一覧



4-6 石造物調査



4-7 絵馬調査

### (3) 市町合併後の春日部市の調査

平成18年度(2006年度)から開始された第1次春日部市史編さん事業計画が平成27年度(2015年度)に完了し、新市の歴史文化に関わる刊行物として、図録1冊を刊行しています。そして、平成29年度(2017年度)から令和23年度(2041年度)までの25年間を計画期間とする第2次春日部市市史編さん事業計画が策定され、旧市町史で編さんの対象としなかった時代や分野に関する文化遺産の調査を推進するほか、歴史的公文書などの収集・整理・保存についても基本方針に定められ、市史編さんの分野においても市域の文化遺産の把握に努める姿勢が鮮明に打ち出されています。また、埋蔵文化財の発掘調査は、令和4年(2022年)7月現在で、県機関が実施した地点を除くと62地点で実施しています。そして、旧市の郷土資料館は新市に引き継がれ、市域の文化遺産の収集・調査などを通じて文化遺産の把握を行っています。

なお、本市では、文化財行政所管課による把握調査のほか、例えば景観行政所管課による「景観資源」や「景観重要建造物」、「景観重要樹木」、緑化行政所管課による「保存樹木」の指定など、多様な視点による文化遺産の把握が行われています。

令和4年(2022年)4月現在、新市が実施した、文化遺産の把握に関わる調査の主なものは、次のとおり整理できます。

種 類	書 名(発行年)
全般	新編 図録 春日部の歴史(2016)
埋蔵文化財	(資料編に掲載)

4-8 市町合併後の春日部市の調査の成果一覧



4-9 神明貝塚保存のための調査



4-10 市史自然誌編刊に向けた調査

### 3 その他の調査

#### (1) 埼玉県東部地区文化財担当者会の調査

埼玉県の東部に位置する15市町の文化財担当者で構成される団体で、広域的な枠組みであることを活かし、単独の自治体による調査では特徴が見出し難い文化遺産の共同調査が行われています。担当者会では、民俗・歴史・考古の3分野について年間課題を設定し、その課題研究に順次取り組み、これまでに8冊の報告書が刊行されています。

令和4年(2022年)4月現在、担当者会が実施した市域の文化遺産の把握に関わる調査の主なものは、次のとおり整理できます。

種類		書名(発行年)
有形文化財	歴史資料	埼玉の道しるべ(1996)、埼玉の酒文化(2005)、埼玉県東部地区の交通(2015)
民俗文化財		埼玉の民具(1993)、埼玉のまつり・行事(2001)、埼玉・北埼玉の水塚(2013)
埋蔵文化財		埼玉の縄文前期(1999)、埼玉の遺跡(2007)

4-11 埼玉県東部地区文化財担当者会の調査の成果一覧

#### (2) 関係団体や市民の調査

市域では、文化遺産の把握調査が、県及び市といった行政のみならず、個人や高等学校、関係団体などによっても行われており、それらの成果が刊行物としてまとめられています。

種類		書名(発行年)
全般		江戸時代の庄和町(1979)
有形文化財	建造物	埼玉の神社 大里・北葛飾・比企(1992)、埼玉の神社 北足立・児玉・南埼玉(1998)、埼玉のお寺(2001)、日本の近代を開いた産業遺産(2011)
	歴史資料	庄和の百神-石仏信仰編-(1992)、庄和の百神-石仏伝説編-(1992)、庄和の巡礼~庄内領新四国~(1993)、目で見ると春日部・岩槻・庄和の100年(2000)、写真アルバム 春日部市の昭和(2015)、埼玉県の忠魂碑(2017)
その他の調査		春日部周辺における『話言葉・訛語・方言』付『昔ばなし』(2017)、春日部の昔ばなし《伝説・民話・史話》(2021)、春日部周辺における『話言葉・訛語・方言』第三訂版(2022)

4-12 その他の機関の調査の成果一覧

## 第2節 既存の調査の状況

前節では、本市における文化遺産の把握調査の状況について概観しました。ここでは、それらについて次のとおり整理し、今後の文化遺産の把握調査を推進していくことにつなげていきます。

種 類		調査状況	課 題
有形文化財	建造物	△	住宅の把握調査の進展状況が不均衡であるほか、現況調査も必要です。また、社寺建造物の把握調査が必要です。
	絵画	×	未調査です。
	彫刻	△	仏像などの把握調査が必要です。
	工芸品	×	未調査です。
	書跡	×	未調査です。
	典籍	×	未調査です。
	古文書	△	概ね把握できていますが、資料の整理が必要です。
	考古資料	○	概ね把握できています。
	歴史資料	△	概ね把握できていますが、資料の整理が必要です。
無形文化財		×	国指定文化財を除き、未調査です。
民俗文化財	有形の民俗文化財	△	指定文化財に関連した調査を実施していますが、把握調査が必要です。
	無形の民俗文化財	○	概ね把握できていますが、現況調査が必要です。
記念物	遺跡	○	概ね把握できています。
	名勝地	△	把握調査が十分ではありません。
	動物・植物・地質鉱物	△	文化財行政所管課以外の調査成果を統合する必要があります。
文化的景観		△	把握調査が十分ではありません。
伝統的建造物群		×	未調査ですが、現状では市域に所在しないと考えられます。
文化財の保存技術		×	未調査です。
埋蔵文化財		○	概ね把握できています。
その他の遺産		△	方言、伝説などについて把握しています。

\* ○:調査・リスト化済、△:調査中、×:未調査

4-13 文化遺産の把握調査の状況